



平成30年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年5月14日

上場会社名 株式会社ジェイテックコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 3446 URL http://www.j-tec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津村 尚史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 平井 靖人 TEL 072 (643) 2292
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月15日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第3四半期の業績（平成29年7月1日～平成30年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----|---|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年6月期第3四半期 | 677 | - | 126 | - | 141 | - | 82 | - |
| 29年6月期第3四半期 | - | - | - | - | - | - | - | - |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年6月期第3四半期 | 15.98 | 15.68 |
| 29年6月期第3四半期 | - | - |

- (注) 1. 当社は、平成29年6月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、平成29年6月期第3四半期の数値及び平成30年6月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
 2. 当社は、平成29年12月30日付で普通株式1株につき10株の割合で株式割合を行っております。これに伴い、平成30年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 |
|-------------|-------|--|-------|--|--------|
| | 百万円 | | 百万円 | | % |
| 30年6月期第3四半期 | 2,172 | | 1,702 | | 78.4 |
| 29年6月期 | 1,122 | | 584 | | 52.1 |

(参考) 自己資本 30年6月期第3四半期 1,702百万円 29年6月期 584百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年6月期 | - | 0.00 | - | 0.00 | 0.00 |
| 30年6月期 | - | 0.00 | - | - | - |
| 30年6月期（予想） | - | - | - | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年6月期の業績予想（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,223 | 52.6 | 419 | 153.3 | 417 | 109.3 | 288 | 122.0 | 49.91 |

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 平成30年2月27日を払込期日とする、一般募集による増資(ビックビルディング方式)により、普通株式500,000株を発行しております。また平成30年4月2日を払込期日とする第三者割当による増資(オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資)により、普通株式150,000株を発行しております。このため平成30年6月期の1株当たり当期純利益については、発行後の株式数で算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年6月期3Q | 5,620,000株 | 29年6月期 | 5,120,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年6月期3Q | -株 | 29年6月期 | -株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 30年6月期3Q | 5,180,219株 | 29年6月期3Q | -株 |

- (注) 1. 当社は、平成29年6月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。
 2. 当社は、平成29年12月30日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っております。これに伴い、平成29年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 4 |
| 第3四半期累計期間 | 4 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 5 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 5 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 5 |
| (セグメント情報) | 5 |
| (重要な後発事象) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、海外経済の不確実性などに対する懸念があるものの、雇用・所得の改善が続く中で緩やかな回復基調を続けております。しかしながら、為替相場や株式市場が大きく変動する等、先行きの不透明感が懸念されております

このような経済環境のなかで当社は、オプティカル事業及びライフサイエンス・機器開発事業という独自の技術を利用した二つの事業により、営業基盤の強化と拡充に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高677,183千円、営業利益126,208千円、経常利益141,058千円、四半期純利益82,784千円となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

(オプティカル事業)

FMB Oxford (施設：European XFEL(ドイツ)) の大型案件や理化学研究所 (施設：SPRING-8、SACLA) 等の売上が好調に推移し業績を牽引しました。この結果、売上高は594,763千円、セグメント利益は323,463千円となりました。

(ライフサイエンス・機器開発事業)

当社が独自に開発した回転浮遊培養技術を用いたCELLFLOATシステム (CellPet 3D-iPS、CellPet FT) の売上および、機器開発分野におけるグラビア印刷試験機や水晶振動子ウエハ加工装置関連の売上が業績に寄与し、また研究開発を積極的に行いました。この結果、売上高は82,419千円、セグメント損失は72,236千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,581,995千円となり、前事業年度末に比べ1,077,449千円増加いたしました。これは主に東京証券取引所マザーズ上場時の一般募集による増資 (ブックビルディング方式) により、現金及び預金が1,074,100千円増加したことによるものであります。固定資産は590,043千円となり、前事業年度末に比べ28,378千円減少いたしました。これは主に減価償却が進んだことなどにより、機械及び装置が33,347千円及び建物が7,764千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は2,172,039千円となり、前事業年度末に比べ1,049,071千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は263,826千円となり、前事業年度末に比べ34,811千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が40,099千円及び賞与引当金が9,630千円増加した一方で、前受金 (主にオプティカル事業関連) が93,393千円減少したことによるものであります。固定負債は205,644千円となり、前事業年度末に比べ33,901千円減少いたしました。これは主に長期借入金が26,877千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は469,471千円となり、前事業年度に比べ68,713千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,702,567千円となり、前事業年度末に比べ1,117,784千円増加いたしました。これは主に東京証券取引所マザーズ上場時の一般募集による増資 (ブックビルディング方式) により、資本金が517,500千円、資本準備金が517,500千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成29年6月30日) | 当第3四半期会計期間 (平成30年3月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 300,026 | 1,374,127 |
| 電子記録債権 | 9,447 | 3,379 |
| 売掛金 | 8,758 | 93,640 |
| 商品及び製品 | 25,420 | 19,921 |
| 仕掛品 | 65,283 | 45,018 |
| 原材料及び貯蔵品 | 5,853 | 14,428 |
| その他 | 89,754 | 31,479 |
| 流動資産合計 | 504,545 | 1,581,995 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 203,153 | 195,388 |
| 機械及び装置（純額） | 125,294 | 91,946 |
| 土地 | 250,570 | 250,570 |
| その他（純額） | 4,617 | 19,225 |
| 有形固定資産合計 | 583,636 | 557,131 |
| 無形固定資産 | 2,796 | 4,307 |
| 投資その他の資産 | 31,989 | 28,604 |
| 固定資産合計 | 618,422 | 590,043 |
| 資産合計 | 1,122,968 | 2,172,039 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 8,347 | 14,073 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 41,316 | 41,316 |
| 未払法人税等 | - | 40,099 |
| 前受金 | 181,349 | 87,955 |
| 賞与引当金 | 6,986 | 16,616 |
| その他 | 60,640 | 63,766 |
| 流動負債合計 | 298,638 | 263,826 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 211,510 | 184,633 |
| 資産除去債務 | 11,884 | 12,029 |
| その他 | 16,151 | 8,982 |
| 固定負債合計 | 239,546 | 205,644 |
| 負債合計 | 538,184 | 469,471 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 139,240 | 656,740 |
| 資本剰余金 | 99,240 | 616,740 |
| 利益剰余金 | 346,303 | 429,087 |
| 株主資本合計 | 584,783 | 1,702,567 |
| 純資産合計 | 584,783 | 1,702,567 |
| 負債純資産合計 | 1,122,968 | 2,172,039 |

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 当第3四半期累計期間 (自平成29年7月1日 至平成30年3月31日) |
|--------------|---|
| 売上高 | 677,183 |
| 売上原価 | 180,502 |
| 売上総利益 | 496,681 |
| 販売費及び一般管理費 | 370,472 |
| 営業利益 | 126,208 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 20 |
| 補助金収入 | 34,480 |
| 保険解約返戻金 | 1,570 |
| 受取技術料 | 3,111 |
| 商標権譲渡益 | 400 |
| その他 | 635 |
| 営業外収益合計 | 40,217 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 492 |
| 固定資産除売却損 | 202 |
| 為替差損 | 1,173 |
| 株式公開費用 | 9,918 |
| 株式交付費 | 13,580 |
| 営業外費用合計 | 25,367 |
| 経常利益 | 141,058 |
| 特別損失 | |
| 減損損失 | 18,473 |
| 特別損失合計 | 18,473 |
| 税引前四半期純利益 | 122,584 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 36,343 |
| 法人税等調整額 | 3,457 |
| 法人税等合計 | 39,800 |
| 四半期純利益 | 82,784 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社株式は、平成30年2月28日に東京証券取引所マザーズ市場への上場にあたり、平成30年2月27日を払込期日とする一般募集による増資（ブックビルディング方式）を実施いたしました。この結果、当第3四半期累計期間において、資本金及び資本準備金がそれぞれ517,500千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金は656,740千円、資本準備金は616,740千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期累計期間（自 平成29年7月1日 至 平成30年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) | 合計 |
|--------------------|--------------|-------------------------|---------|------------|---------|
| | オプティカル 事業 | ライフ サイエンス・ 機器開発事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 594,763 | 82,419 | 677,183 | — | 677,183 |
| 計 | 594,763 | 82,419 | 677,183 | — | 677,183 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 323,463 | △72,236 | 251,226 | △125,017 | 126,208 |

(注) 「調整額」の区分は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「オプティカル事業」セグメントにおいて、将来使用が見込めない遊休資産について減損損失を212千円計上しております。

「ライフサイエンス・機器開発事業」セグメントにおいて、収益性の低下に伴う減損損失を18,261千円計上しております。

(重要な後発事象)

第三者割当による新株式の発行

当社は、平成30年2月28日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。当社はこの上場にあたって、平成30年1月25日及び平成30年2月9日開催の取締役会において、SMB C日興証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関して、同社を割当先とする第三者割当による新株式の発行を次のとおり決議し平成30年4月2日に払込が完了いたしました。

- ①募集方法 第三者割当（オーバーアロットメントによる売出し）
- ②発行株式の種類及び数 普通株式 150,000株
- ③割当先 SMB C日興証券株式会社
- ④割当価格 1株につき2,070円
- ⑤資本組入額 1株につき1,035円
- ⑥割当価格の総額 310,500千円
- ⑦資本組入額の総額 155,250千円
- ⑧払込期日 平成30年4月2日
- ⑨調達資金の用途 新たに本社隣接地に建築する第2開発センターの建物・構築物及び第2開発センターに設置を予定しているオプティカル事業に係る機械装置に充当する予定